

田無公民館



# かんたん! 人形劇遊び

乳幼児を子育て中のママの集い

短時間で誰にでも簡単にできて、子どもが大喜びの人形遊びです。ソックスに目と口と髪をつけて作ったバクバク人形で「へびの音楽隊」にチャレンジ! その後は親子一緒に、田無公民館で活動する人形劇サークル「くまねずら」の人形劇をお楽しみ。

▼とき 11月22日(木)

10時〜正午  
▼ところ 田無公民館  
▼対象 市内在住の親子  
▼定員 親子10組(申込順)  
▼講師 師 松井悦子(保育と人形の会講師)  
▼材料費 200円  
▼申込 11月6日(火)10時から電話で田無公民館へ

谷戸公民館

# 石仏を学ぶ

〜遠い昔に思いを馳せて〜

市内にはたくさん石仏が今なお存在していますが、普段の日常生活の中では何気なく通り過ぎてしまふことが多いのではないのでしょうか?  
石仏についての基本的な知識について学習し、西東京市の歴史と文化に触れてみませんか?

▼とき 11月22日(木)・29日(木) 14時〜16時

▼ところ 谷戸公民館  
▼対象 市内在住者  
▼定員 30人(申込順)  
▼講師 師 坂口和子(日本石仏協会会長)  
▼申込 11月7日(水)10時から電話で谷戸公民館へ



田無公民館

# 若い人のための コミュニケーション講座

▼申込 ①または②で。  
①1月7日(水)〜15日(木)10時〜16時に電話で田無公民館へ  
②1月15日(木)までに、氏名、年齢、学校名、住所、電話番号を明記し、ハガキまたはFAX 468・1313で田無公民館へ

仲間と上手にコミュニケーションをとり、信頼関係を築くヒントを見つけませんか?  
劇団やスポーツチームで、チーム力を高めるために取り入れている手法を体験しながら、「相手を受け入れ、自分を表現する」感覚を学んでいきます。

▼とき 別表のとおり  
土曜日 14時〜16時  
▼ところ 田無公民館  
▼対象 市内在住・在勤・在学の高校生(35歳くらいの人)  
▼定員 15人(超時抽選)

回	月日	内容	講師
1	1/24	アイスウォーミング・A.S.E.プログラム	奥富 庸一 (早稲田大学人間科学学術院助手)
2	1/31	身体を使った演劇ワークショップ	西垣 耕造 (東京演劇集団風)
3	2/7	創作表現活動を通して(リーダーズシアター)	亀山ゆたか (楽劇団いちょう座)
4	2/21	コミュニケーションワークショップ	西垣 耕造
5	2/28	セルフクエスト, 振り返り	担当職員

谷戸公民館

# やっぴやっぴやっぴ 谷っ戸子やっぴみ隊

# 伝承遊びにチャレンジ! こま&ベーごま

初めてこまとベーごまに触れる子、大丈夫です。こま名人が優しく教えてくれます。もつとこまが上手になりたい子、大丈夫です。こま名人が的確なアドバイスをします。

こまやベーごまが懐かしいお父さんたちも大歓迎です。  
最後はこま名人による華麗な技が見られます。とくとくご覧ください。

▼とき 11月18日(日)10時〜正午  
▼ところ 谷戸公民館  
▼対象 市内在住・在学の小・中学生とその親又は祖父母  
▼定員 25人(申込順)  
▼持ち物 特になし(自分のこまやベーごまを持ってきたもOKです)  
▼講師 師 吉賀幸一(遊びの鉄人 & こま名人)  
▼申込 11月6日(火)14時から電話で谷戸公民館へ

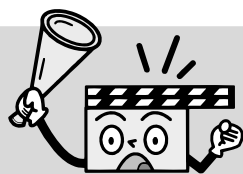


# ムービールーム柳沢

ところ 保谷公民館  
申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴覚室までお越し下さい。上映時間前に入場にご協力をお願いします。  
定員 100人(先着順)

「花笠若衆」(1958年公開) 88分  
1月7日(水) 14時〜  
監督: 佐伯清  
出演: 美空ひばり・大川橋蔵  
堺駿二・大河内伝次郎

「半落ち」(2004年公開) 122分  
1月23日(金) 19時〜  
監督: 佐々部清  
出演: 寺尾聡・原田美枝子  
吉岡秀隆・柴田恭平



# コントラクトブリッジ

「コントラクトブリッジ」はトランプを使ったカードゲームの一種です。このゲームを楽しんでいるサークルを取材しました。

植木さんは会社勤めをしていましたが、ときにコントラクトブリッジを覚えました。「ツキの要素があるところもまた魅力です」

月曜日の午後、保谷公民館の会議室に三々五々、メンバーが集まってきました。4人1組でゲーム開始。向かい合って座ったプレイヤーが、ペアとなって協力して勝利を目指します。13枚ずつ配られたカードを順に切っていく。 「ハードロー」「スペードトップ」と交わされる言葉。ゲーム中に使う用語は15だけです。

日本での愛好者は5万人ほど。大会も活発に開かれ、そうした場にも参加して腕を磨きます。鎮守さんは大会で、偶然大学の同級生と再会したことも。

「敵もさるものだわねえ。エースでも出していただきましようか」

「やっぱりダブルがよかったのかなあ。OHミステイク」

1ゲームは5分ほどで決着します。

国内では女性の愛好家が圧倒的に多く、男性は1割ほどです。海外でも盛んで、英語がゲームの共通語。海外旅行中、初対面の外国人どうしテーブルを囲むこともしばしばあるとのこと。

昭和63年に、公民館主催でコントラクトブリッジの講座が開かれ、それを契機に会が発足しました。その後、会員を募り、現在は30人ほどで活動しています。

判断力が試される、知的で高度なゲーム。「覚えてしまつとこんな面白いゲームはない」と会員は言います。あなたも一度体験してみませんか。

連絡先 和田 ☎461・6268



公民館は社会教育の第一泉見場です

田無公民館利用書